

# 113 オオアカゲラ

(キツツキ目)

兵庫県ランク: B

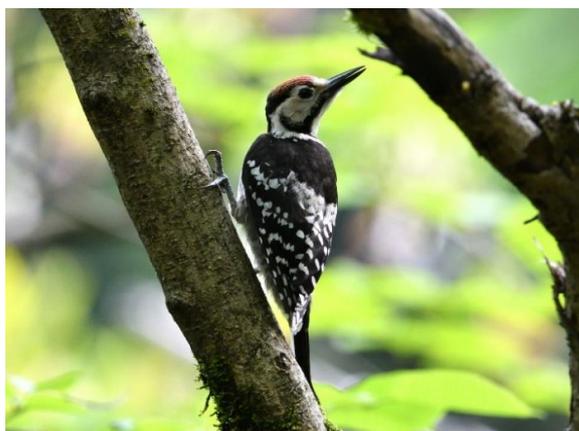
*Dendrocopos leucotos*

繁殖個体群:B 越冬個体群:B 通過個体群:B

環境省ランク:

## 種の概要

ヨーロッパから中央アジア、シベリア、モンゴル、中国、台湾、日本などに繁殖分布する。日本では北海道、本州、四国、九州に周年生息し繁殖する。落葉広葉樹林、針広混交林、常緑広葉樹林の枯れた大木のある深い森林に生息し、大木に穴を空けて営巣する。枯れ木をつついて昆虫類やクモ類、特にカミキリやその幼虫を好んで捕食する。



写真提供：友田達也

(性別：オス)

## 国内分布

本州北・中部、粟島、佐渡

## 県内分布 ★…2013年以降生息が確認されている市町

神戸市、★豊岡市、★養父市、★丹波市、★宍粟市、多可町、★神河町、佐用町、★香美町、★新温泉町

## 主要な選定理由

影響の人為性					生態の脆弱性 (特殊性)			学術上の 希少性	
個体数 激減	分布域 激減	餌の 可用性 の低下	特殊 競争 圧	特殊 捕食 圧	特殊 繁殖 環境	特殊 採餌 環境	ねぐ ぐら 休息 環境・	局地的 繁殖	希少
	○	○			○	○	○	○	○

## 県内における生息状況およびその他特記事項

ランク変更なし。

県内では局地的ではあるが、周年生息し繁殖する。もともと個体数は多くないが、かつては西播北部地域や但馬地域では多くみることができた。六甲山でも1962年12月に巣穴を掘る1羽が観察されている。近年は営巣場所に必要巨木が減っているため、個体数はかなり減っている。

## 保護上の留意点

本種は二次林や造林地は利用せず、ブナ林などの巨木が多く残る自然林に生息するため、現在生息が確認されている森林環境をそのまま保全することが唯一の保護対策である。